・ひまわり教室とは？

現在学んでいる学校（在籍校）での学習や生活に円滑に参加できるように、コミュニケーションの力や社会性を育てていく教室です。

〇通級制の教室。在籍学級で学びながら、週に１日２時間程度、自分の学校の特別支援教室（ひまわり教室）に通って指導を受けます。
〇指導の曜日は巡回校ごとに決まっています。時間数・指導内容などは、児童の実態によって弾力的に決めています。

・わが子へのこのような願いにこたえる教室です。

例えば・・・

＊友だちとのかかわりを深め、楽しく一緒に遊んだり学習したりしてほしい。
＊自分の思いや言いたいことをもっと上手に表現できるようになってほしい。
＊集中力を付けて落ち着いた気持ちで勉強してほしい。
＊自信を付けて自分から話をし、学習や遊びに積極的に加わってほしい。

・このような指導をしています。

原則的に個別学習と小集団活動の２時間で指導を行っています。

個別学習では、一人一人の教育的ニーズをもとに、個別の指導計画を立てて、１対１の指導をします。個別学習では、刺激の少ない個別学習の場で、指導の方法や教材を工夫して、集中して学習できるようにしています。学習する内容はそれぞれ違いますが、その子の特性や気持ちを大事に「できた」「わかった」という体験を積み重ねて、在籍学級で学習していく自信や意欲となるように配慮しています。

小集団指導では、ことばの学習、ルールのある遊びや競技、運動、動作の学習を通して（１）基本的な学習態勢をつくり（２）コミュニケーションの力を付ける（３）社会性スキルを身に付けることを目指しています。

２人から４人程度の少人数の環境の中で友達とのコミュニケーションを楽しみながら、約束を守る態度や協力し合う気持ちが培われていくように場面を構成して指導しています。

ひまわり教室での学習が在籍学級で生かされていくために、在籍学級に児童の様子を観察に行ったり、担任から児童の様子を聞いたりと積極的に在籍学級との連携を図っています。